2019年のねじ産業に関する報告

Report for Fastener Industry in 2019

2020年３月

Mar.／2020

【IB】イワタボルト

〈SOFI Series〉

Report for Fastener Industry in 2019

20, March, 2020

IWATA BOLT Co., Ltd.

〈SOFI シリーズ〉

2019年のねじ産業に関する報告

2020年３月20日

編集・作成　イワタボルト㈱総務課

2019年のねじ産業に関する報告

2020年3月

はじめに

2019年を振り返ってみますと，5月に「平成」から「令和」に元号が変わり，秋にはラグビーワールドカップの熱戦が繰り広げられ，日本中が沸いた1年でもありました。

一方，我が国ねじ産業を取り巻く情勢で，最大の焦点のひとつは，消費税の増税であり，2014年4月1日に5%から8%に引き上げられた消費税は5年半ぶりとなる2019年10月1日から10%に増税されました。また，米中貿易摩擦の激化は，少なからず日本企業へ影響を及ぼしました。米国による対中制裁関税適用となった中国製品を取り扱う企業は，追加関税引き上げ分を自社負担して何とかしのいでいたり，やむなく値上げに踏み切るなど対応がみられました。また，中国から第三国へ生産移管の動きを加速させました。

日本の鉱業・製造業の活動状況を総合的にみることができる指標の鉱工業生産指数（2015年=100，季節調整済み）の2019年12月速報値を経済産業省は1月31日に発表しました。同指数は前月比1.3%の上昇で98.9となりました。生産・在庫・在庫率は上昇，出荷は横ばいにあり，製造工業生産予測調査によると1月，2月ともに上昇を予測しており，同省では12月の基調判断を「生産は弱含み」としています。

12月の生産の上昇に寄与したのは，15業種のうち6業種を占めています。

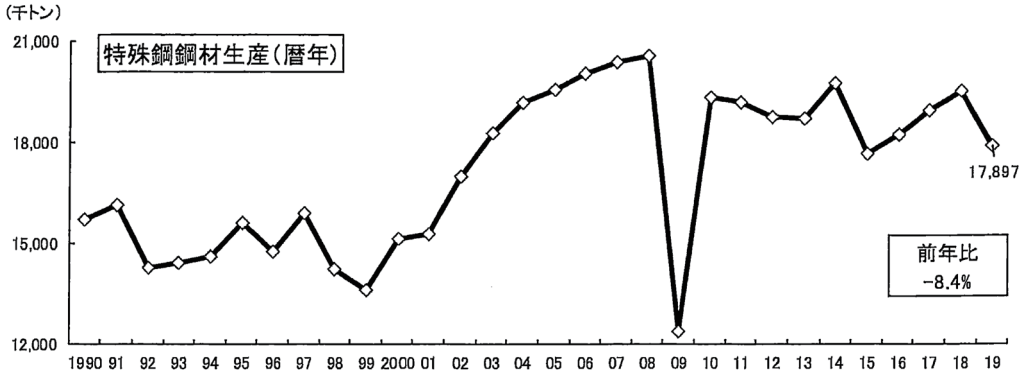
その内訳は，生産用機械工業（フラットパネル・ディスプレイ製造装置，ショベル系掘削機械，金型等。前月比15.9%増，前年同月比1.1%増），汎用・業務用機械工業（一般用蒸気タービン，コンベヤ，分析機器等。前月比6.5%増，前年同月比1.9%減），電子部品・デバイス工業（モス型半導体集積回路（メモリ），アクティブ型液晶パネル（大型），混成集積回路等。前月比3.3%増，前年同月比0.6%減），化学工業（石けん類，乳液・化粧水類，合成洗剤等。前月比2.9%増，前年同月比1.0%減），金属製品工業（橋りょう，飲料用アルミニウム缶等。前月比2.0%増，前年同月比3.2%減），電気・情報通信機械工業（超音波応用装置，非標準変圧器，リチウムイオン蓄電池等。前月比0.5%増，前年同月比4.2%減）。

低下した業種は，15業種のうち9業種を占めています。その内訳は，自動車工業

（普通乗用車，小型乗用車，自動車用エンジン等。前月比 4.3% 減，前年同月比 7.0% 減），輸送機械工業（航空機用機体部品，鉄道車両，船舶ディーゼル機関。前月比 3.3% 減，前年同月比 0.9% 減），窯業・土石製品工業（安全ガラス，ファインセラミックス（圧電機能素子），ガラス繊維（短繊維）等。前月比 2.3% 減，前年同月比 5.4% 減），鉄鋼・非鉄金属工業（特殊鋼熱間圧延鋼材，普通鋼鋼板等。前月比 1.0% 減，前年同月比 8.3% 減），パルプ・紙・紙加工工業（乳幼児用紙おむつ，製紙パルプ，印紙用紙（塗工）等。前月比 2.5% 減，前年同月比 5.6% 減），その他工業（乗用車用タイヤ，工業用ゴム製品，普通トラック・バス用タイヤ等。前月比 0.8% 減，前年同月比 4.1% 減），無機・有機化学工業（キシレン，カプロラクタム，酸化チタン等。前月比 0.9% 減，前年同月比 4.8% 減），石油・石炭製品工業（軽油等。前月比 0.4% 減，前年同月比 0.7% 減），プラスチック製品工業（プラスチック製機械器具部品等。前月比 0.1% 減，前年同月比 3.2% 減）となっています。

日本鉄鋼連盟が発表した鉄鋼生産概況によると，2019 年の粗鋼生産量は 99,284 千トンと前年に比べ 5,035 千トン減少し（4.8% 減）と 5 年連続の減少となりました。

1 億トン割れはリーマンショック翌年 2009 年以来 10 年ぶり。特殊鋼鋼材生産は，前年比 8.4% 減の 17,897 千トンとなりました。



日本自動車工業会の3月4日に発表した2019年12月の自動車生産台数の状況は，72万5,296台で前年同月比8.5%減となりました。2019年の四輪車生産台数は968万4,294台で，前年比0.5%減となり，前年実績を下回りました。

一方，日本電機工業会が1月27日に発表した電気冷蔵庫や電気洗濯機，ルームエアコンなど民生用電気機器の2019年12月度における国内出荷金額は2,197億円，前年同月比93.3%と3ヶ月連続のマイナスとなりました。

製品別の国内出荷額をみると，ルームエアコンは525億円，前年同月比94.8%と3ヶ月連続のマイナス，電気冷蔵庫は321億円，前年同月比85.8%と4ヶ月ぶりのマイナス，電気洗濯機は354億円，前年同月比97.8%と18ヶ月ぶりのマイナスとなりました。

また電子情報技術産業協会が発表した民生用電子機器（薄型テレビなど映像機器，オーディオ関連機器，カーAVC機器）の2019年1月～12月国内出荷額は13,339億円で前年比100.1%となっています。

薄型テレビなどの映像機器の出荷額は，前年比99.6%の6,596億円，オーディオ関連機器は，前年比104.0%の887億円，カーAVC機器は，前年比100.1%の5,856億円となっています。

機械工業における設備投資の動向を反映する工作機械の受注状況については，日本工作機械工業会の発表によると2019年の受注総額は，前年比67.7%の1兆2,299億円となりました。2020年1月の受注総額は，807億77百万円となり，1月としては2013年以来7年ぶりの850億円割れとなっています。

国土交通省が1月31日に発表した2019年の新設住宅着工戸数は，前年比4.0%減の905,123戸となり，3年連続の減少となりました。種類別では，持ち家が288,738戸（前年比1.9%増，3年ぶりの増加），分譲住宅は5年連続増加の前年比4.9%増，267,696戸（マンション117,803戸，一戸建住宅147,522戸），貸家は前年比13.7%減の342,289戸となっています。地域別の総戸数は首都圏が4.3%減，中部圏が1.3%増，近畿圏が3.2%増となりました。

このような2019年の動向の中で，イワタボルトはお客様の多様な要望に的確にお応えしていくために，国内および海外部門にわたり，最新鋭機械・装置の導入をはじめ積極的な設備投資，商品開発を引き続き推進しました。

事業所の近況において，海外拠点では，2019年5月にタイの新たな営業拠点としてアユタヤ分室を開設しました。バンコクから北のエリア，アユタヤ，サラブリ，パトゥンタニ地区の営業強化をし，サービス面での満足度向上を引続き図っています。

● 2019年5月に開設したタイ・アユタヤ分室

国内拠点につきましては，2019年6月愛知県安城市に土地を購入しました。現在の刈谷営業所を安城市に新築移転して，2020年4月より建築工事に入り，2020年冬前には新営業拠点を竣工する予定です。

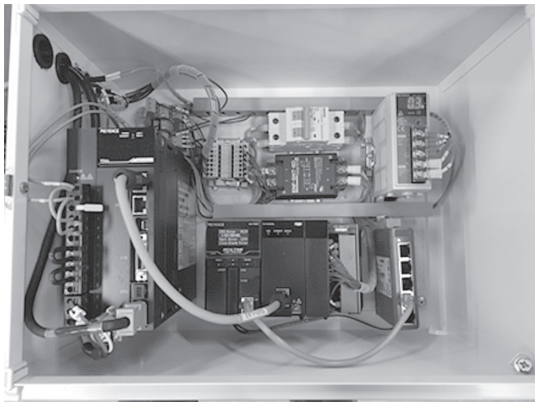
また，当社では，これまでにも社内独自の取り組みとして，製品の検査体制の強化を取り組んで参りましたが，より一層の品質向上によるお客様満足度向上を目的として，当社が求める検査水準に達するように，社内で「自動締付け検査機」を設計・開発しました。

これまでの硬さによる検査や，単軸の引張試験では検出することが難しかった頭部の成形不良などを，締付けによるせん断力を加えることで検出し，お客様へより高い品質のねじを提供いたします。

締付け検査自体を自動化する事で，作業者の負担軽減や人による検査値のばらつき及び検査ミス防止を図っています。さらに，検査結果を当社の販売管理システムと連動させることで，システム的に不具合製品の受け入れが出来なくなるよう品質問題の発生防止に万全を期しています。

検査担当者が機械に対象製品を取り付けたあと，製品の QR コードを読み込むことで自動的に検査条件が機械にセットされます。あとは検査開始ボタンを押すことで一連の検査が完了します。また，検査データは検査ごとにクラウド上のサーバにアップロードされるため，検査状況を一括管理する事が可能です。この検査データを販売管理と連携させることで，NG 判定品であれば受入を行わない仕組みをとり，不具合品の流出を防いでいます。

この検査機は国内 24 拠点，海外 19 拠点の営業所及び工場へ設置が完了し，順次運用を始めています。（詳細は需要家のための IB ニュース「sigma NO.140」に掲載）



●制御盤内

呼び径	M4～M12
強度区分	4.8～12.9
L 寸	最大 80mm
回転数	20rpm

●検査機能力

●自動締付け検査機　本体

当社は，日頃，ねじ締結体の「簡素化」や「コスト削減」を考えたねじの提案をしています。2019 年の新製品として，「AA ナット（Angle Absorb Nut）」を開発しました。

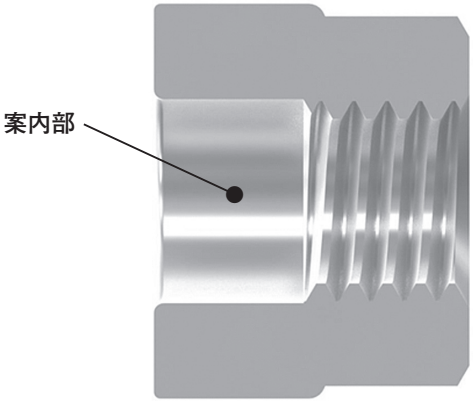
ナットを締め付ける作業現場では，締付けツールがまっすぐに入らない場合や，作業者の作業体勢が不安定な場合が多く見受けられます。これらの原因で，ナットが斜めに傾いたまま挿入されると，ボルトのねじ山とナットのねじ山が噛み込んでかじりを引き起こしたり，無理にねじ込むとねじ山の一部が損傷し，焼き付きを引き起こすことがあります。

「AA ナット」は，斜めに挿入されても案内部によってかじりの発生する角度以下に制限することで，ねじ山のかじりや焼き付きを防止するナットです。

特徴は，ボルト挿入側に“ねじ山のない平滑な内周面を持つ案内部”を有していることです。この案内部により，挿入時の角度を制限し，ねじ山のかじりの発生を防止します。

ナット締結において，ねじ山のかじりや焼き付きに課題を感じているお客様におすすめをしています。

現在のところサイズは M6 のみラインナップしていますが，今後は必要に応じて順次ラインナップしていく計画です。



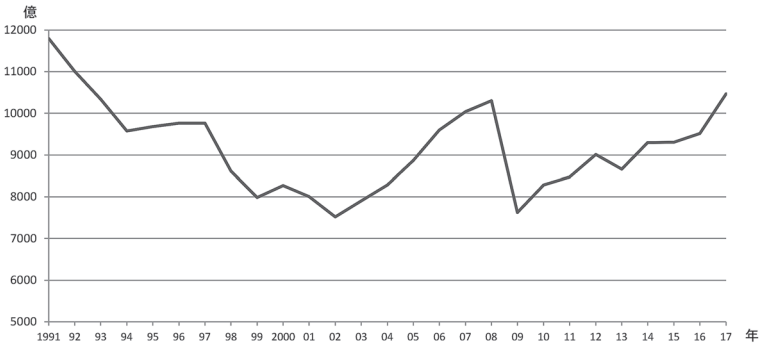
● AA ナット断面

● AA ナット

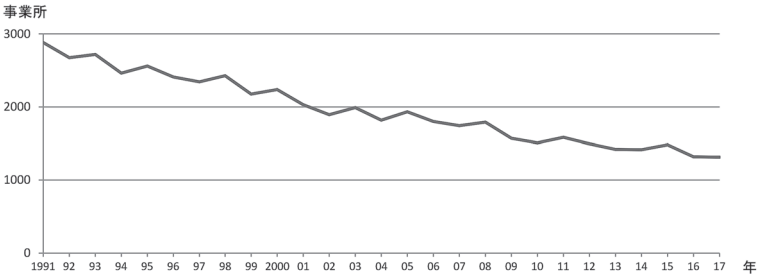
1．ねじの生産と出荷

我が国のねじ生産と出荷の状況は，2年遅れで発行となる経済産業省・工業統計表（2019年8月9日公表）によると，ねじ総出荷額の90%強を占めている4人以上事業所についてみると，2017年のねじ出荷額は前年比10.0%増の1兆467億1,900万円となりました。

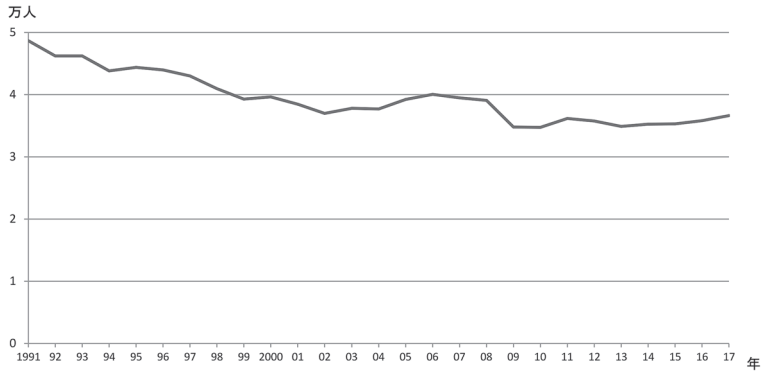
ねじの出荷額の推移：4人以上事業所（1991年がピーク）（グラフ－1）



事業所数の推移：4人以上事業所（1991年以降）（グラフ－2）



従業員の推移：4人以上事業所（1991年以降）（グラフ－3）



〈表 1〉ねじ産業 5 年間の推移（従業員 4 名以上，工業統計表産業編より）　（出荷額・付加価値額＝百万円）

	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年
事業所数	1,419	1,417	1,484	1,319	1,315
%	100.0	99.9	104.6	93.0	92.7
従業員数	34,865	35,224	35,278	35,816	36,636
%	100.0	101.0	101.2	102.7	105.1
出荷額	865,965	930,040	930,329	951,844	1,046,719
%	100.0	107.4	107.4	109.9	120.9
付加価値額	345,624	370,609	368,045	383,989	423,277
%	100.0	107.2	106.5	111.1	122.5

これは 4 年連続増加となり 1 兆円台の回復は，2008 年以来で 1990 年以降 4 番目の水準となっています。

また，事業所数は，1,315 事業所となり前年比 0.3% 減の 4 事業所の減少となっています。これは調査を開始した 1991 年の事業所数と比較して半数以下を下回っています。従業員数は前年比 2.3% 増の 36,636 人でほぼ横ばいとなっています。

同年の付加価値額については前年比 10.2% 増の 4,232 億 7,700 万円となりました（この付加価値額は生産額から消費税を除く内国消費税額と推計消費税額および原材料使用額等と原価償却を差し引いたもの）。

〈表 2〉ねじ産業の推移（出荷額ピークの 1991 年以降，4 人以上事業所）

年	事業所数	%	従業員数	%	出荷額（百万円）	%
1991	2,882	100.0	48,653	100.0	1,179,713	100.0
1992	2,676	92.9	46,236	95.0	1,100,448	93.3
1993	2,720	94.4	46,212	95.0	1,033,690	87.6
1994	2,465	85.5	43,819	90.1	957,742	81.2
1995	2,561	88.9	44,361	91.2	968,054	82.1
1996	2,410	83.6	43,962	90.4	975,860	82.7
1997	2,343	81.3	43,019	88.4	976,019	82.7
1998	2,429	84.3	40,971	84.2	861,145	73.0
1999	2,176	75.5	39,298	80.8	798,717	67.7
2000	2,239	77.7	39,634	81.5	826,796	70.1
2001	2,028	70.4	38,451	79.0	800,947	67.9
2002	1,892	65.6	36,971	76.0	751,656	63.7
2003	1,989	69.0	37,774	77.6	789,992	67.0
2004	1,816	63.0	37,684	77.5	828,591	70.2
2005	1,933	67.1	39,209	80.6	887,035	75.2
2006	1,802	62.5	40,038	82.3	959,406	81.3
2007	1,744	60.5	39,499	81.2	1,003,624	85.1
2008	1,790	62.1	39,083	80.3	1,030,445	87.3
2009	1,571	54.5	34,785	71.5	762,728	64.7
2010	1,509	52.4	34,745	71.4	828,191	70.2
2011	1,585	55.0	36,179	74.4	847,410	71.8
2012	1,494	51.8	35,777	73.5	900,926	76.4
2013	1,419	49.2	34,865	71.7	865,965	73.4
2014	1,417	49.2	35,224	72.4	930,040	78.8
2015	1,484	51.5	35,278	72.5	930,329	78.9
2016	1,319	45.8	35,816	73.6	951,844	80.7
2017	1,315	45.6	36,636	75.3	1,046,719	88.7

続いて，この４人以上事業所における2017年の品種別の出荷状況〈表３〉をみると，５分類の品種（ボルト・ナット，小ねじ・木ねじ，リベット，座金，ねじ関連製品）全てが数量および出荷金額ともに前年比プラスとなりました。

ボルト・ナットは数量で203万6,065トン（前年比9.4%増），金額は6,850億5,100万円（前年比8.8%増），小ねじ・木ねじは数量で14万1,160トン（前年比64.3%増），金額は891億5,300万円（前年比13.6%増），リベットは数量で８万5,918トン（前年比9.1%増），金額は375億7,000万円（前年比1.8%増），座金の金額は，251億6,600万円（前年比6.7%増），ねじ関連製品の金額は1,301億4,900万円（前年比7.8%増）という状況になっています。

なお，次の〈表３〉の出荷額が〈表１〉の出荷額と一致していないのは〈表１〉の出荷額には，製造品出荷額に加工賃収入額と製造工程からでたくずなどの出荷額およびその他の収入額が含まれていることによるものです。消費税および内国消費税が含まれています。

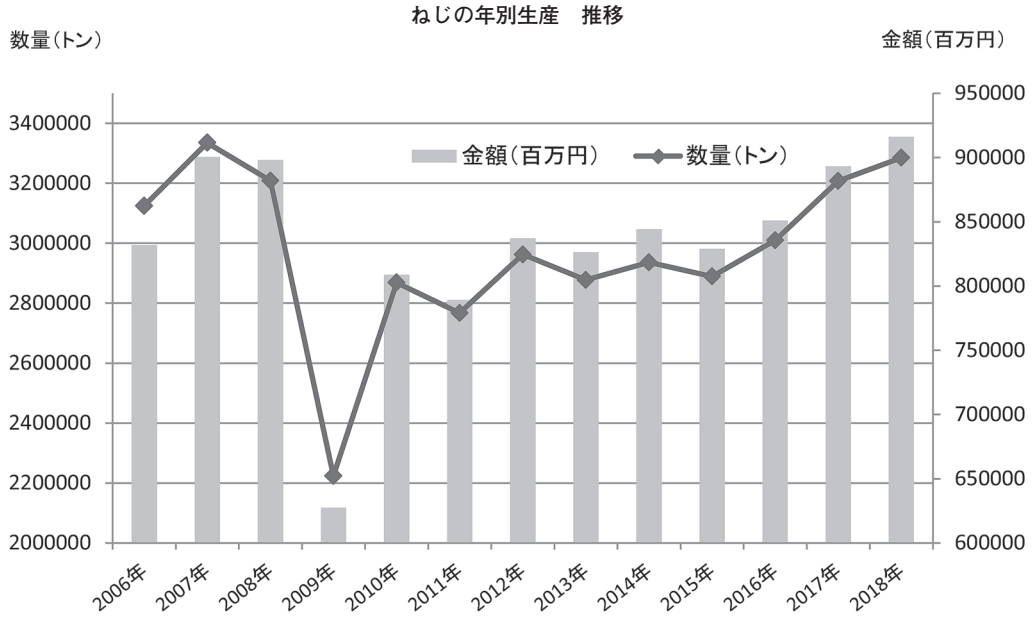
〈表３〉品種別出荷状況（従業員４名以上，工業統計表品目編による）　（出荷量＝トン，出荷額＝百万円）

		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
ボルト・ナット	量	1,783,989	1,902,933	1,848,277	1,860,435	2,036,065
	%	100.0	106.7	103.6	104.3	114.1
	額	600,481	636,137	618,812	629,909	685,051
	%	100.0	105.9	103.1	104.9	114.1
小ねじ・木ねじ	量	126,334	119,769	111,158	85,918	141,160
	%	100.0	94.8	88.0	68.0	111.7
	額	74,573	71,153	67,609	78,460	89,153
	%	100.0	95.4	90.7	105.2	119.6
リベット	量	71,365	76,419	82,008	78,780	85,918
	%	100.0	107.1	114.9	110.4	120.4
	額	32,645	34,965	35,557	36,915	37,570
	%	100.0	107.1	108.9	113.1	115.1
座金	量	－	－	－	－	－
	%	－	－	－	－	－
	額	25,433	28,413	27,497	23,586	25,166
	%	100.0	111.7	108.1	92.7	99.0
関連製品	量	－	－	－	－	－
	%	－	－	－	－	－
	額	96,780	108,679	132,209	120,770	130,149
	%	100.0	112.3	136.6	124.8	134.5
合計	量	2,099,121	2,041,443	2,064,457	2,064,457	2,263,143
	%	100.0	97.3	98.3	98.3	107.8
	額	879,347	881,684	889,640	889,640	967,089
	%	100.0	100.3	101.2	101.2	110.0

ねじメーカーの団体である日本ねじ工業協会の資料（表４）でみると，2018 年のねじ生産（対象品目＝ボルト・ナット，小ねじ，タッピンねじ，木ねじ，ねじ付部品の他締結部品の７品目）は生産数量で 328 万 5,000 トンとなり前年比は 2.4% 増，生産額では，9,161 億円となり前年比 2.6% 増という状況になっています。

〈表４〉ねじの年別生産推移　　単位：生産量トン，生産額百万円（㈳日本ねじ工業協会資料より）

	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年
数量（トン）	2,877,490	2,935,912	2,889,298	3,010,056	3,207,572	3,285,000
%	100.0	102.0	100.4	104.6	111.5	114.2
金額（百万円）	826,358	844,090	828,922	851,090	893,152	916,100
%	100.0	102.1	100.3	103.0	108.1	110.9



なお，同協会の資料をもとに過去 10 年のねじの生産推移をみると，リーマンショック後の 2008 年で生産が大きく落ち込みました。その後，増加と減少を繰りかえし 8 年が経過し，2017 年でようやく 2008 年の生産数量・金額まで推移しています。

2．ねじの輸出

日本のねじ輸出について2018年の状況からみていくと，輸出金額は前年比2.4%増の過去最高の3,323億1,200万円，輸出数量は，3年連続で増加しており，前年比3.1%増の37万4,292トンとなりました。

〈表 5〉ねじの輸出（品目別）　　単位：重量トン，金額百万円（貿易統計より）

		2017年	2018年	増減%	2019.1～6
鉄鋼製ボルト	重量 金額	203,124.0 138,918.4	208,170.0 140,878.5	2.5 1.4	90,453.8 62,362.2
ステンレスボルト	重量 金額	2,387.4 5,143.9	2,765.5 5,719.0	15.8 11.2	1,123.6 2,675.2
鉄鋼製ナット	重量 金額	82,500.1 71,599.2	85,189.4 73,409.4	3.3 2.5	38,926.0 33,180.4
ステンレスナット	重量 金額	2,859.9 5,087.1	2,663.8 5,543.2	−6.9 9.0	1,101.8 2,320.1
鉄鋼製タッピンねじ	重量 金額	10,656.5 10,874.2	10,461.5 10,676.2	−1.8 −1.8	4,791.5 4,883.3
鉄鋼製木ねじ	重量 金額	143.6 301.1	114.7 331.4	−20.1 10.1	55.6 137.0
鉄鋼製その他のねじ	重量 金額	21,070.2 32,224.2	22,632.7 33,621.9	7.4 4.3	10,498.0 15,453.8
鉄鋼製その他ねじ付品	重量 金額	3,642.7 5,011.7	3,345.7 4,194.1	−8.2 − 16.3	861.0 1,183.7
鉄鋼製リベット	重量 金額	3,925.8 5,151.2	3,825.8 4,982.2	−2.5 −3.3	1,716.1 2,231.5
鉄鋼製ねじ無製品	重量 金額	12,296.1 15,930.8	13,017.9 16,219.0	5.9 1.8	5,922.1 7,283.7
鉄鋼製コーチねじ	重量 金額	24.5 37.0	22.6 33.6	−7.8 −9.2	17.3 19.8
鉄鋼製スクリューフック	重量 金額	145.3 131.0	159.3 131.2	9.6 0.2	78.1 62.4
鉄鋼製ばね座金	重量 金額	1,447.6 2,493.4	1,490.7 2,795.2	3.0 12.1	674.7 1,308.8
鉄鋼製平座金	重量 金額	16,847.9 25,433.3	17,508.4 26,296.5	3.9 3.4	8,177.3 12,457.0
鉄鋼製コッタピン	重量 金額	1,055.2 3,545.8	1,963.0 4,820.5	86.0 35.9	740.6 2,007.3
銅　製　品	重量 金額	998.3 2,532.0	961.7 2,660.7	−3.7 5.1	442.0 1,236.6
総　　計	重量 金額	363,125.1 324,414.3	374,292.7 332,312.6	3.1 2.4	165,579.5 148,802.8

同年における品目別の輸出状況では，主要品目では鉄鋼製ボルト，ステンレスボルト，鉄鋼製ナット，鉄鋼製その他のねじ，鉄鋼製ねじ無製品，鉄鋼製スクリューフック，鉄鋼製ばね座金，鉄鋼製平座金，鉄鋼製コッタピンが数量，金額ともに前年比プラスとなりました。また，数量においては，ステンレスナット，鉄鋼製木ねじ，銅製品が前年比プラスになりました。

詳細をみていくと，鉄鋼製ボルトは数量が 2.5% 増の 20 万 8,170 トンで金額 1.4% 増の 1,408 億 7,800 万円，ステンレスボルトが 15.8% 増の 2,765 トンで金額 11.2% 増の 57 億 1,900 万円，鉄鋼製ナット 3.3% 増の 8 万 5,189 トンで金額 2.5% 増の 734 億 900 万，ステンレスナットが 6.9% 減の 2,663 トンで金額 9.0% 増の 55 億 4,300 万円，鉄鋼製タッピンねじが 1.8% 減の 1 万 461 トンで金額 1.8% 減の 106 億 7,600 万円などとなっています。

そして 2019 年上半期（1 月～ 6 月）実績は数量で前年同期比 10.6% 減の 16 万 5,579 トン，金額は前年同期比 9.0% 減の 1,488 億 200 万円となりました。（表 5）。

〈表 6－1〉ねじの輸出量（主要国別，鋼製品を除く）　　単位：トン（貿易統計より）

	2017 年	2018 年	18/17 増減比 %	国別比率 %	2019.1～6
総計	362,126.8	373,331.0	3.1%	100.0%	165,137.5
米国	82,408.4	83,351.0	1.1	22.3	40,024.8
EU	36,092.7	35,026.0	−3.0	9.4	15,910.0
韓国	4,050.6	3,395.8	− 16.2	0.9	1,364.4
中国	84,706.6	89,405.6	5.5	23.9	36,309.4
台湾	4,674.2	4,227.7	−9.6	1.1	2,324.5
香港	1,875.6	1,852.7	−1.2	0.5	735.0
タイ	47,831.8	52,418.2	9.6	14.0	23,345.6
シンガポール	1,138.9	868.8	−23.7	0.2	394.8
マレーシア	5,255.1	5,723.5	8.9	1.5	2,759.7
インドネシア	27,585.4	30,423.5	10.3	8.1	12,349.7
フィリピン	3,368.9	3,190.7	−5.3	0.9	1,570.2
カナダ	2,968.5	2,548.8	−14.1	0.7	1,221.3
メキシコ	16,653.0	15,512.8	− 6.8	4.2	6,412.1
ブラジル	9,420.0	9,848.8	4.6	2.6	4,195.0
インド	11,199.8	13,259.5	18.4	3.6	5,540.9
オーストラリア	1,729.4	388.4	−77.5	0.1	216.5
他	21,167.9	21,889.2	3.4	5.9	10,463.6

輸出数量（銅製品除く鉄鋼製品）でみた 2019 年実績で 5,000 トン以上の輸出先となった国・地域は順に，中国，米国，タイ，EU，インドネシア，メキシコ，インド，ブラジル，マレーシアの 9ヵ国地域です。

〈表 6－2〉ねじの輸出金額（主要国別，銅製品を除く）　　単位：金額百万円（貿易統計より）

	2017 年	2018 年	18/17 増減比 %	国別比率	2019.1～6
総　　計	321,882.3	329,651.9	2.4	100.0	147,566.2
米　　国	74,775.7	73,883.0	－ 1.2	22.4	36,401.6
E　　U	24,116.8	26,732.6	10.8	8.1	11,945.7
韓　　国	4,044.2	3,839.5	－ 5.1	1.2	1,574.5
中　　国	75,393.0	77,765.0	3.1	23.6	32,726.9
台　　湾	4,345.9	4,675.3	7.6	1.4	2,134.9
香　　港	3,953.9	3,657.5	－7.5	1.1	1,383.7
タ　　イ	40,743.8	43,751.6	7.4	13.3	19,974.6
シンガポール	2,159.1	2,055.7	－4.8	0.6	885.0
マレーシア	4,696.0	5,047.0	7.5	1.5	2,429.7
インドネシア	23,129.5	25,246.0	9.2	7.7	9,907.4
フィリピン	5,268.0	4,974.2	－5.6	1.5	2,392.0
カ　ナ　ダ	3,253.5	2,717.4	－16.5	0.8	1,424.8
メキシコ	14,273.6	13,083.8	－ 8.3	4.0	5,784.6
ブラジル	7,801.1	7,418.7	－4.9	2.3	3,032.7
イ　ン　ド	9,670.0	11,726.3	21.3	3.6	5,067.4
オーストラリア	1,055.1	720.1	－31.8	0.2	369.3
他	23,203.1	22,358.2	－ 3.6	6.8	10,131.4

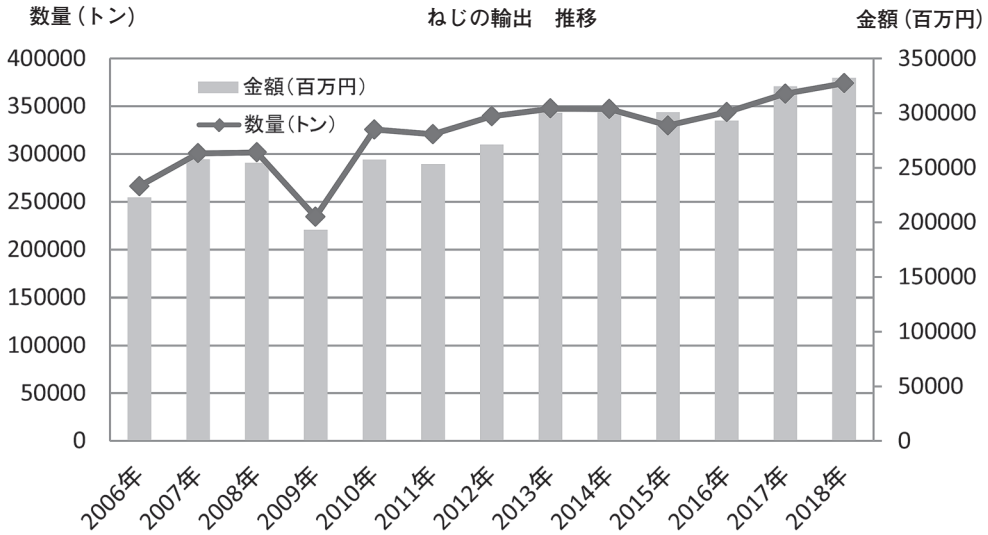
主要国別のねじ輸出状況をみると，中国向けは数量で前年比 5.5% 増の 8 万 9,406 トン（金額は 3.1% 増の 777 億 6,500 万円），米国向けは数量で前年比 1.1% 増の 8 万 3,351 トン（同 1.2% 減の 738 億 8,300 万円），タイ向けは前年比 9.6% 増の 3 万 5,026 トン（同 7.4% 増の 437 億 5,100 万円），EU 向けは前年比 3.0% 減の 3 万 5,026 トン（同 10.8% 増の 267 億 3,200 万円），インドネシア向けは前年比 10.3% 増の 3 万 424 トン（同 9.2% 増の 252 億 4,600 万円），メキシコ向けは前年比 6.8% 減の 1 万 5,513 トン（同 8.3% 減の 130 億 8,300 万円），インド向けは前年比 4.2% 増の 1 万 3,260 トン（同 21.3% 増の 117 億 2,600 万円），ブラジル向けは前年比 38.7% 増の 9,849 トン（同 4.9% 減の 74 億 1,800 万円），マレーシア向けは前年比 8.9% 増の 5,724 トン（同 7.5% 増の 50 億 4,700 万円）などとなっています。

続いて，2019 年に入ってからのねじ輸出（1～6 月上半期），上記上位 10ヵ国地域について前年と比較すると，中国向けは 3 万 6,309 トン（金額は 327 億 2,600 万円），米国向けは数量で 4 万 24 トン（364 億 100 万円），タイ向けは 2 万 3,345 トン（199 億 7,400 万円），EU 向けは 1 万 5,910 トン（119 億 4,500 万円），インドネシア向けは 1 万 2,349 トン（99 億 700 円），メキシコ向けは 6,412 トン（57 億 8,400 万

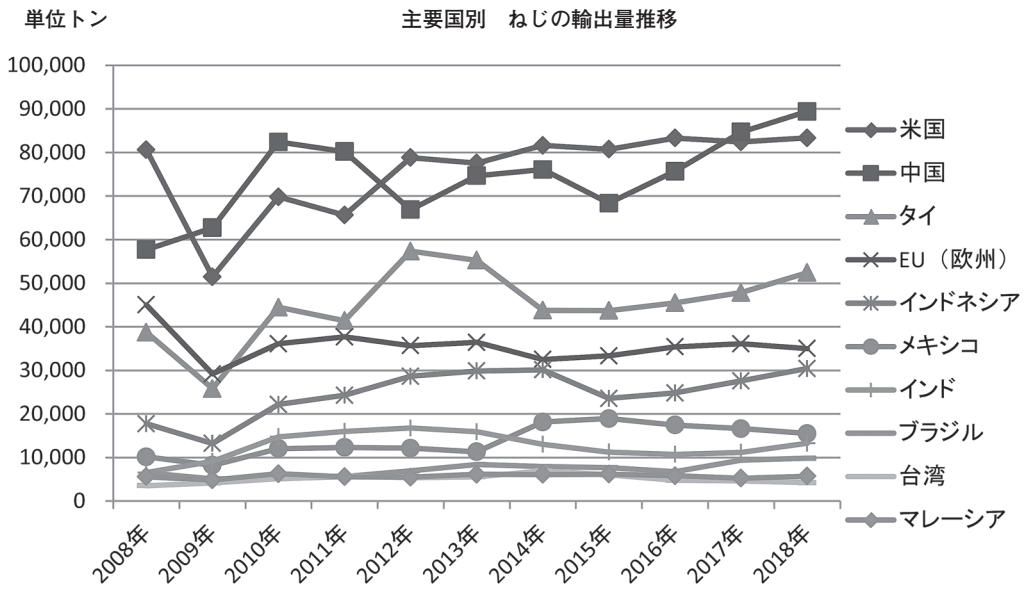
円），インド向けは 5,540 トン（50 億 6,700 万円），ブラジル向けは 4,195 トン（30 億 3,200 万円），マレーシア向けは 2,759 トン（24 億 2,900 万円），台湾向けは 2,324 トン（21 億 3,400 万円）となっています。（表 6 － 1，表 6 － 2）

〈表 7〉ねじ輸出 5 年間の推移　　（貿易統計より）

	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年
数量（トン）	347,131.9	329,892.0	343,746.9	363,125.1	374,292.7
%	100.0	95.0	99.0	104.6	107.8
金額（百万円）	303,162.0	300,802.1	292,966.5	324,414.3	332,312.6
%	100.0	99.2	96.6	107.0	109.6



ねじの輸出は，リーマンショック後の 2009 年には数量・金額ともに大きく減少しましたが V 字回復となり，2018 年の輸出量は 37 万 3,331 トンとなりました。（ちなみに輸出数量で過去最高だったのは 1977 年の 38 万 5,628 トンで当時は貿易立国として外貨獲得のために輸出増強が国策によって進められ，ねじ輸出企業も“輸出貢献企業”の表示板を掲げるところもありました。なお同年の輸出金額は 967 億 1 千万円でした）。



貿易統計の資料をもとに，主要国別のねじの輸出量推移をみてみると，2012 年以降，貿易相手国として米国がトップでしたが，2017 年に中国の輸出量は米国を抜きトップとなりました。2018 年のおいて米国は，前年比 1.2% 減，一方中国は前年比 3.1% 増となりました。

3．ねじの輸入

2018 年のねじ輸入は，金額で前年比 7.0% 増の 1,075 億 5,500 万円となりました。数量も前年比 0.3% 増の 25 万 1,814 トンとなり増加しています。品目別のねじ輸入状況では，主要製品の鉄鋼製ボルトが前年比 1.9% 増の 9 万 9,651 トン（金額 11.2% 増の 241 億 2,600 万円），ステンレスボルトが前年比 9.7% 減の 1 万 3,509 トン（同 2.6% 増の 75 億 400 万円），鉄鋼製ナットが前年比 4.7% 増の 3 万 2,050 トン（同 11.7% 増の 160 億 3,800 万円），ステンレスナットが前年比 8.1% 減の 6,298 トン（同 2.7% 増の 85 億 9,200 万円），鉄鋼製タッピンねじが前年比 10.3% 減の 1 万 4,007 トン（同 7.7% 減の 47 億 9,600 万円），鉄鋼製木ねじが前年比 9.2% 増の 1 万 7,155 トン（同 14.8% 増の 54 億 1,500 万円），鉄鋼製その他ねじが前年比 0.6% 減の 2 万 9,803 トン（同 10.8% 増の 146 億 4,600 万円），鉄鋼製その他ねじ付品が前年比 9.3% 減の 7,715

トン（同 8.1% 増の 43 億 8,900 万円），鉄鋼製リベットが前年比 2.7% 増の 1,948 トン（同 8.6% 増の 11 億 2,800 万円），鉄鋼製ねじ無製品が前年比 7.0% 増の 5,291 トン（同 13.0% 増の 57 億 2,700 万円）などとなっています。〈表 8〉

〈表 8〉ねじの輸入（品目別）　　単位：重量トン，金額百万円（貿易統計より）

		2017 年	2018 年	増減%	2019.1～6
鉄鋼製ボルト	重量 金額	97,749.8 21,691.7	99,651.4 24,126.3	1.9 11.2	55,137.9 13,009.5
ステンレスボルト	重量 金額	14,964.4 7,314.6	13,509.0 7,504.5	−9.7 2.6	6,869.8 3,722.0
鉄鋼製ナット	重量 金額	30,622.0 14,365.2	32,050.6 16,038.9	4.7 11.7	15,669.1 7,666.0
ステンレスナット	重量 金額	6,851.6 8,369.4	6,298.7 8,592.0	−8.1 2.7	3,557.6 4,051.8
鉄鋼製タッピンねじ	重量 金額	15,609.9 5,195.4	14,007.0 4,796.0	−10.3 − 7.7	6,657.9 2,318.2
鉄鋼製木ねじ	重量 金額	15,707.5 4,718.6	17,155.4 5,415.7	9.2 14.8	9,729.2 3,030.4
鉄鋼製その他のねじ	重量 金額	29,973.5 13,223.5	29,803.6 14,646.3	−0.6 10.8	12,949.4 7,212.2
鉄鋼製その他ねじ付品	重量 金額	8,504.8 4,060.6	7,715.1 4,389.0	−9.3 8.1	5,007.5 2,309.5
鉄鋼製リベット	重量 金額	1,898.4 1,039.1	1,948.9 1,128.8	2.7 8.6	985.4 548.7
鉄鋼製ねじ無製品	重量 金額	4,944.8 5,069.0	5,291.5 5,727.6	7.0 13.0	2,753.3 3,073.4
鉄鋼製コーチねじ	重量 金額	633.7 125.1	1,094.1 214.4	72.7 71.4	655.0 128.4
鉄鋼製スクリューフック	重量 金額	1,127.4 639.7	819.0 351.8	−27.4 − 45.0	396.0 168.8
鉄鋼製ばね座金	重量 金額	6,450.3 2,100.0	5,731.3 2,131.4	−11.1 1.5	2,582.3 1,037.4
鉄鋼製平座金	重量 金額	11,338.0 8,086.4	11,488.5 7,427.5	1.3 − 8.1	6,055.8 3,418.2
鉄鋼製コッタピン	重量 金額	3,395.2 1,677.9	3,772.8 1,863.3	11.1 11.0	1,592.0 936.9
銅　製　品	重量 金額	1,387.2 2,818.0	1,477.4 3,201.7	6.5 13.6	716.0 1,451.8
総　　計	重量 金額	251,158.5 100,494.2	251,814.3 107,555.2	0.3 7.0	131,314.2 54,083.2

2018 年のねじ輸入数量を国別に見ると，中国，台湾，韓国，ベトナム，タイ，マレーシア，EU，米国，などの順（数量の多い順）で輸入されています。

中国からの輸入は数量で前年比 2.0% 減の 13 万 9,356 トン（金額 3.5% 増の 354 億 5,400 万円），台湾からは前年比 1.7% 増の 6 万 9,499 トン（同 5.8% 増の 268 億 6,000 万円），韓国からは前年比 2.0% 増の 1 万 3,465 トン（同 7.2% 増の 54 億 9,600 万円），ベトナムからは前年比 38.4% 増の 11,585 トン（同 20% 増の 31 億 9,900 万円），マレーシアからは前年比 11.8% 増の 4,576 トン（同 15.6% 増の 19 億 6,600 万

円），タイからは前年比 24.3% 増の 4,626 トン（同 26% 増の 30 億 4,000 万円），EU からは前年比 11.6% 増の 2,812 トン（同 4.7% 増の 73 億 4,200 万円），米国からは前年比 9.2% 減の 1,287 トン（同 11.9% 増の 174 億 8,000 万円）となっています。

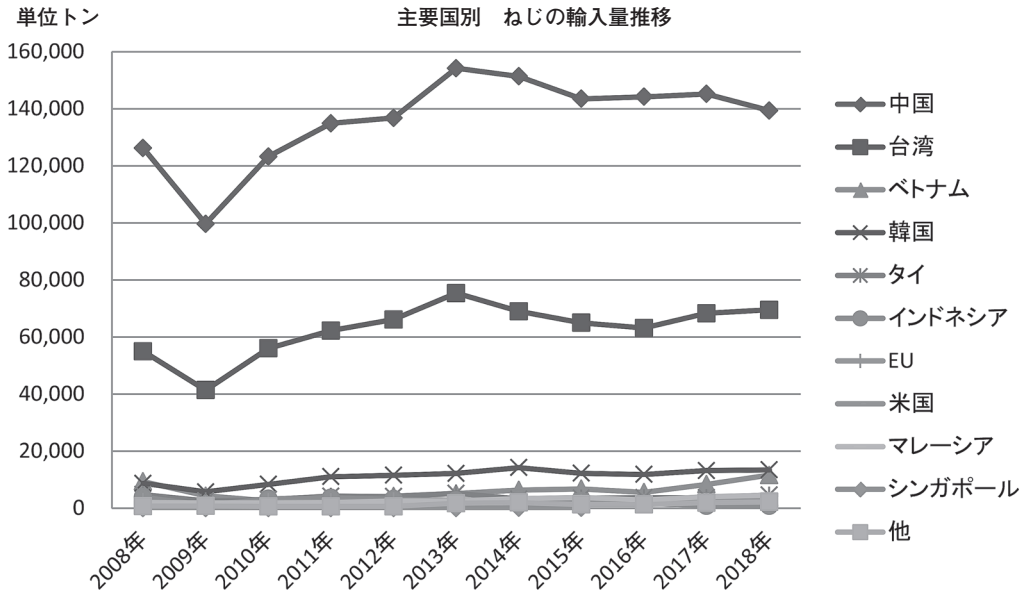
続いて，2019 年 1 月～6 月上半期のねじ輸入について，数量で前年同期比 4.6% 増の 13 万 1,314 トン，輸入額は 0.9% 増の 540 億 8,300 万円となりました。

〈表 9－1〉ねじの輸入量（主要国別，銅製品を除く）　単位：トン（貿易統計より）

	2017 年	2018 年	18/17 増減比 %	国別比率 %	2019.1～6
総計	249,771.3	250,336.9	0.2%	100.0%	130,598.2
米国	1,418.0	1,287.6	－9.2	0.5	629.7
EU	2,533.8	2,812.9	11.0	1.1	1,467.8
韓国	13,202.2	13,465.0	2.0	5.4	11,851.0
中国	145,184.0	139,356.3	－4.0	55.7	70,507.2
台湾	68,328.0	69,499.1	1.7	27.8	35,728.9
タイ	3,721.1	4,626.0	24.3	1.8	2,229.1
シンガポール	85.7	84.2	－1.8	0.0	25.7
マレーシア	4,094.3	4,576.2	11.8	1.8	1,926.6
インドネシア	882.6	821.7	－6.9	0.3	346.6
ベトナム	8,370.6	11,585.9	38.4	4.6	4,975.7
他	1,951.0	2,222.0	13.9	0.9	909.9

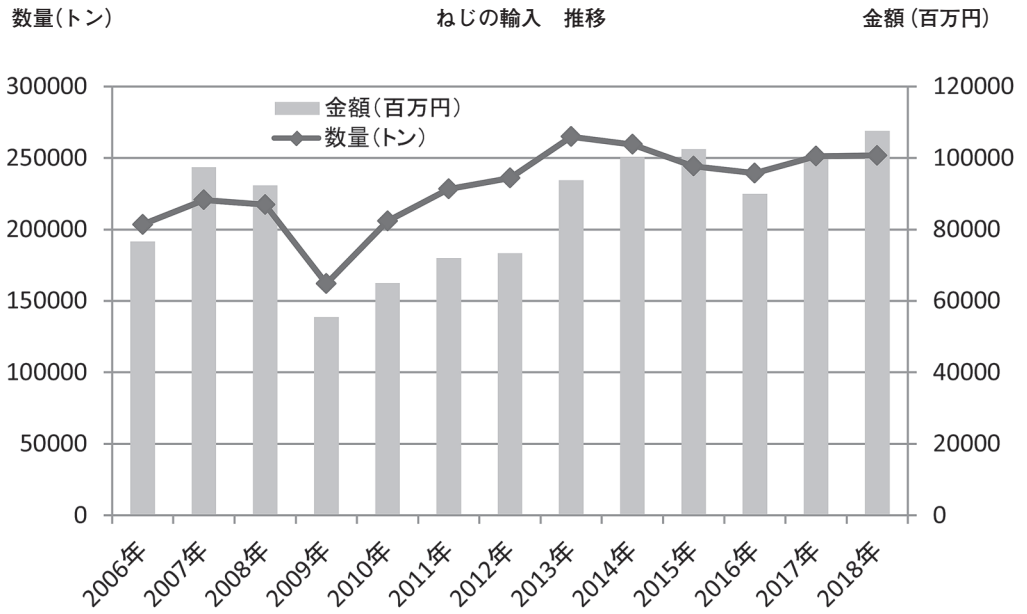
〈表 9－2〉ねじの輸入金額（主要国別，銅製品を除く）　単位：金額百万円（貿易統計より）

	2017 年	2018 年	18/17 増減比 %	国別比率	2019.1～6
総計	97,676.2	104,353.5	6.8	100.0	52,631.4
米国	15,622.1	17,480.0	11.9	16.8	9,203.6
EU	7,014.5	7,342.2	4.7	7.0	3,165.1
韓国	5,126.9	5,496.5	7.2	5.3	3,748.5
中国	34,266.0	35,454.1	3.5	34.0	17,325.8
台湾	25,399.5	26,860.3	5.8	25.7	13,607.1
タイ	2,412.8	3,040.2	26.0	2.9	1,446.2
シンガポール	181.8	172.6	－5.1	0.2	60.1
マレーシア	1,701.0	1,966.6	15.6	1.9	900.5
インドネシア	860.6	743.9	－13.6	0.7	338.3
ベトナム	2,666.6	3,199.8	20.0	3.1	1,562.1
他	2,424.4	2,597.3	7.1	2.5	1,274.1



〈表 10〉ねじ輸入 5 年間の推移　　（貿易統計より）

	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年
数量（トン）	259,477.3	244,256.3	239,418.8	251,158.5	251,814.3
%	100.0	94.1	92.3	96.8	97.0
金額（百万円）	100,192.8	102,513.3	89,959.8	100,494.2	107,555.2
%	100.0	102.3	97.7	111.4	93.2



貿易統計ねじの輸入量において，数量でみると9割近くが中国製と台湾製で占めていることになります。中国製が約6割，台湾製が約3割となっています。グラフからわかるように，リーマンショック後の2009年は輸入量が大幅に減少しましたが，わずか2年後にはリーマンショック前の輸入量を超えるまでに回復しました。2013年をピークに3年連続減少となっていましたが，2017年は増加となり，2018年は前年ほぼ横ばいとなっています。

ねじ需要産業の動向（参考）

ねじ需要を支える主力の自動車産業をはじめ家電・電子機器産業の生産動向は国内外の情勢を為替レートの変動などにより変化に富んだ動きをみせていますが，ここでは経済産業省生産動態調査による工業製品の幾つかの生産実数値について参考までにみることにします。

まず，自動車の2018年の生産は972万9,594台で前年比0.4%増となり前年より4万920台増加しました。内訳でみると，乗用車，軽乗用がほぼ横ばい，トラック，軽トラックが増加し，バスは前年より減少しています。乗用車が0.002%増の686万1,338台，軽乗用車が0.9%増の149万7,898台，トラックが1.9%増の82万3,900台，軽トラックが5.3%増の43万3,211台，バスが8.0%減の11万3,197台となっています。2019年1月～6月上半期でみた場合は前年同比6.3%減の497万2,837台となっています。

また，直近の2019年生産をみると，915万5,351台で2018年比は，5.9%減となり57万4,243台減少しました。2017年と2018年比の内訳でみると，バスのみが減少でしたが，2018年と2019年比ではバスのみが増加で，乗用車，軽乗用車，トラック，軽トラックが減少となりました。

◇自動車　（台）

	乗用車	軽乗用車	トラック	軽トラック	バス	計
2016年	6,610,052	1,263,834	823,158	377,921	129,848	9,204,813
2017年	6,861,226	1,484,610	808,422	411,319	123,097	9,688,674
2018年	6,861,388	1,497,898	823,900	433,211	113,197	9,729,594
2019年1月	553,278	123,746	67,337	37,434	8,528	790,323
2月	621,090	124,317	71,837	37,468	9,751	864,463
3月	640,156	140,009	74,276	36,876	9,276	900,593
4月	573,662	125,694	68,396	36,529	10,070	814,351
5月	554,362	122,069	67,920	38,388	10,180	792,919
6月	578,188	118,504	67,720	36,522	9,254	810,188
1～6月計	3,520,736	754,339	417,486	223,217	57,059	4,972,837
2019年	6,858,929	1,473,585	799,544	433,151	122,682	9,155,351

◇工作機械，他　（台）

	金属工作機械	はん用内燃機関	ショベルトラック	フォークリフトトラック
2016 年	67,991	3,489,341	10,437	109,243
2017 年	88,644	3,620,198	11,460	113,932
2018 年	84,803	4,207,692	12,099	121,971
2019 年 1 月	5,525	359,482	947	9,605
2 月	5,937	369,431	876	9,942
3 月	6,945	387,711	956	10,364
4 月	5,249	387,552	899	9,773
5 月	5,162	388,543	868	10,071
6 月	5,186	388,772	928	10,453
1～6 月計	34,004	2,281,491	5,474	60,208

◇家　電　（台）

	薄型テレビ	クッキングヒーター	電気洗濯機	電気冷蔵庫
2016 年	767,176	738,319	961,374	1,860,517
2017 年	416,922	762,663	967,031	1,819,789
2018 年	397,884	778,612	941,648	1,746,148
2019 年 1 月	30,929	63,728	77,720	112,443
2 月	26,040	66,817	79,489	132,666
3 月	22,839	61,366	79,133	136,627
4 月	26,285	59,209	87,993	162,272
5 月	20,647	57,493	79,734	164,769
6 月	21,335	59,133	70,425	180,668
1～6 月計	148,075	367,746	474,494	889,445

設備投資の指標となる金属工作機械の 2018 年の生産状況は，前年比 4.3% 減の 84,803 台となっています。2019 年 1 月～6 月上半期においても前年同期比 28.5% 減の 34,004 台となっています。

一方，薄型テレビの 2018 年生産は前年比 4.6% 減の 397 万 884 台となり，2019 年 1 月～6 月上半期においても前年同期比 18.4% 減の 14 万 8,075 台という生産状況です。電機冷蔵庫の 2018 年生産は，前年比 4.0% 減の 174 万 6,148 台で，2019 年 1 月～6 月期は前年同期比 6.6% 増の 88 万 9,445 台の生産となっています。

デジタルカメラの 2018 年生産は，前年比 15.7% 増の 329 万 1,209 台でしたが，2019 年 1 月～6 月期は前年同期比 35.0% 減の 112 万 8,591 台となりました。

ビデオカメラの 2018 年生産は前年比 28.9% 減の 111,302 台で，2019 年 1 月～6 月期は前年同期比 15.7% 減の 42,045 台の生産となりました。

◇デジタルカメラ，複写機など　（台）

	デジタルカメラ	ビデオカメラ	デジタル・フルカラー複写機	固定通信装置
2016年	3,632,731	117,904	135,786	404,556
2017年	3,902,078	111,302	102,302	301,979
2018年	3,291,209	81,422	63,882	353,951
2019年1月	164,179	3,482	5,133	35,582
2月	173,243	8,323	5,321	33,667
3月	206,757	6,977	5,284	33,117
4月	193,056	7,703	5,568	29,835
5月	178,663	7,053	5,815	24,616
6月	212,693	8,507	5,849	25,800
1～6月計	1,128,591	42,045	32,970	182,617

◇パソコン，携帯電話ほか　（台）

	パソコン	携帯電話	ボタン電話装置	カーナビ
2016年	4,661,748	7,172,936	144,604	5,924,079
2017年	4,725,574	6,306,242	120,046	6,239,491
2018年	5,453,750	4,465,078	123,573	6,526,925
2019年1月	444,151	151,278	9,736	552,104
2月	477,656	－	13,161	574,003
3月	600,284	－	10,649	609,042
4月	496,213	－	10,807	557,268
5月	560,643	－	7,869	507,426
6月	590,807	－	7,378	567,424
1～6月計	3,169,754	151,278	59,600	3,367,267

◇産業ロボットほか　（台）

	数値制御ロボット	プレイバックロボット	飲料用自動販売機	セパレート型エアコン
2016年	30,900	111,621	235,063	5,298,754
2017年	45,834	149,729	246,468	5,379,109
2018年	52,008	146,393	240,079	5,716,844
2019年1月	2,719	9,078	20,178	431,886
2月	3,179	9,666	20,904	484,324
3月	3,871	9,877	22,444	508,381
4月	3,143	9,364	22,417	618,231
5月	3,582	8,621	21,151	600,415
6月	3,816	9,372	19,652	671,634
1～6月計	20,310	55,978	126,746	3,314,871

イワタボルトはあなたの会社に
最適締結システムを提供します

本　　社　〒141-8508　東京都品川区西五反田２－32－４
TEL 03(3493)0211(大代) FAX 03(3493)2096
ＳＯＦＩ課　TEL０３(３４９３)０２５１(代)
資　材　課　TEL０３(３４９３)０２５２(代)
技術開発課　TEL０３(３４９３)０２１４(代)
品質管理課　TEL０３(３４９３)０２５３(代)
海　外　課　TEL０３(３４９３)０２５４(代)

栃木工場　〒329-2331　栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287(45)1051(代)　FAX 0287(45)1053

オハイオ工場　102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A
TEL 1-513-942-7070　FAX 1-513-942-5566

シンガポール工場　No.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794・3795　FAX 65-6266-2115

中国深圳(シンセン)工場　No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET, BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

タイ工場　700/834 MOO6 AMATANAKORN INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595　FAX 66-38-185-599

一関分室　〒021-0902　岩手県一関市萩荘字打ノ目244－１
TEL 0191(24)4110(代)　FAX 0191(24)4180

山形分室　〒990-0073　山形県山形市大野目４－２－60
TEL 023(631)6321(代)　FAX 023(631)6322

仙台営業所　〒981-1224　宮城県名取市増田６－３－46
TEL 022(384)0265(代)　FAX 022(384)0694

福島営業所　〒963-0111　福島県郡山市安積荒井一丁目115
TEL 024(945)9610(代)　FAX 024(945)9605

宇都宮営業所　〒329-2331　栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
TEL 0287(45)1421(代)　FAX 0287(45)1422

栃木分室　〒321-3325　栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台56－２
ホンダ開発ビル４階　403号室
TEL 028(677)4721(代)　FAX 028(677)4719

上田営業所　〒386-0005　長野県上田市古里42－25
TEL 0268(26)1295(代)　FAX 0268(26)1259

群馬営業所　〒370-3524　群馬県高崎市中泉町621－６
TEL 027(372)4361(代)　FAX 027(372)4366

太田営業所　〒373-0841　群馬県太田市岩瀬川町113－３
TEL 0276(46)1796(代)　FAX 0276(46)1764

埼玉営業所　〒364-0013　埼玉県北本市中丸４－72番地
TEL 048(591)2212(代)　FAX 048(591)2261

つくば営業所　〒305-0045　茨城県つくば市梅園２－27－25
TEL 029(855)0764(代)　FAX 029(855)0769

千葉営業所　〒292-0834　千葉県木更津市潮見６－10
TEL 0438(37)3094(代)　FAX 0438(37)3194

五反田営業所　〒141-8508　東京都品川区西五反田２－32－４
TEL 03(3493)0221(代)　FAX 03(3493)2096

多摩営業所　〒196-0032　東京都昭島市郷地町２－38－３
TEL 042(541)5534(代)　FAX 042(541)6416

横浜営業所　〒236-0004　神奈川県横浜市金沢区福浦2-13-38
TEL 045(781)4311(代)　FAX 045(781)4361

湘南相模営業所　〒243-0203　神奈川県厚木市下荻野534番地
TEL 046(241)7021(代)　FAX 046(241)7023

富士営業所　〒417-0061　静岡県富士市伝法3205－１
TEL 0545(57)0600(代)　FAX 0545(57)0604

浜松営業所　〒430-0831　静岡県浜松市南区御給町179－１
TEL 053(425)1118(代)　FAX 053(425)9448

名古屋営業所　〒452-0847　愛知県名古屋市西区野南町50番地
TEL 052(502)7761(代)　FAX 052(502)7763

刈谷営業所　〒448-0803　愛知県刈谷市野田町新上納29－１
TEL 0566(24)6321(代)　FAX 0566(24)6326

三重営業所　〒510-0971　三重県四日市市南小松町2670－15
TEL 059(329)6731(代)　FAX 059(329)6732

大阪営業所　〒581-0822　大阪府八尾市高砂町３－３－16
TEL 072(923)7910(代)　FAX 072(923)7911

広島分室　〒731-0124　広島県広島市安佐南区大町東3-17-10-104
TEL 082(877)2815(代)　FAX 082(877)2818

福岡営業所　〒824-0068　福岡県行橋市大字延永三反田74－３
TEL 0930(23)9444(代)　FAX 0930(23)9451

久留米営業所　〒839-0809　福岡県久留米市東合川２－４－38
TEL 0942(45)3451(代)　FAX 0942(45)3452

IWATA BOLT HONG KONG CO., LTD.〔香港〕
UNIT 4, 8/F., BLOCK A, NEW TRADE PLAZA, 6 ON PIN STREET, SHATIN, N.T. HONG KONG.
TEL 852-2649-9110　FAX 852-2646-6119

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD.〔上海〕
PART B, NO.39 BUILDING, 461 HUA JING ROAD, SHANGHAI WAIGAOQIAO FREE TRADE ZONE, P.R. CHINA ZIP 200131
TEL 86-21-5046-3037　FAX 86-21-5046-3038

IWATA BOLT (SHANGHAI) CO., LTD. SUZHOU BRANCH.〔蘇州(スジョウ)支店〕
UNIT A2 NO.29 ZHONG HUAN BUILDING, 369 LUSHAN ROAD, SUZHOU, JIANGSU PROVINCE, P.R. CHINA ZIP215129
TEL 86-512-6937-0030 FAX 86-512-6937-0031

IWATA BOLT (WUHAN) CO., LTD.〔武漢〕
1F. BLOCK H, EAST AREA OF CIVILIAN TECHNOLOGY INDUSTRIAL PARK, ZHUANYANG AVE, WUHAN ECONOMIC & TECHNOLOGICAL DEVELOPMENT ZONE, WUHAN, HUBEI, P.R. CHINA ZIP430056
TEL 86-27-8429-7871　FAX 86-27-8429-7874

IWATA BOLT (SHENZHEN) CO., LTD.〔深圳(シンセン)工場〕
NO.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET, BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-2714-0442 FAX 86-755-2714-0443

IWATA BOLT AUTO PARTS (SHENZHEN) CO., LTD.〔深圳汽車零部件〕
No.001-12 INDUSTRIAL ESTATE ZONE, TONG FU YU, TANG XIA YONG, SONG GANG STREET, BAO AN DISTRICT, SHENZHEN CITY, GUANG DONG PROVINCE, CHINA ZIP 518105
TEL 86-755-8149-6291 FAX 86-755-8149-6295

IWATA BOLT TRADING (SHENZHEN) CO., LTD.〔深圳(シンセン)貿易〕
UNIT A2/F XINGDA LOGISTICS BUILDING NO.3, LANHUA ROAD FUTIAN FREE TRADE ZONE SHENZHEN CHINA ZIP 518038
TEL 86-755-6130-1077 FAX 86-755-6113-6138

IWATA BOLT (THAILAND) CO., LTD.〔タイ〕
700/834 MOO6 AMATA CITY CHONBURI INDUSTRIAL ESTATE T.NONGTAMLUENG, A. PHANTHONG CHONBURI 20160 THAILAND
TEL 66-38-185-595　FAX 66-38-185-599

IWATA BOLT (THAILAND) CO.,LTD. AYUTTHAYA OFFICE〔アユタヤ分室〕
139 MOO 3 THAVORNKANLAPACHAIBD. 2ND FLOOR, ASIA BANGPAIN ROAD, T.KLONGSUANPLU A.AYUTTHAYA AYUTTHAYA 13000 THAILAND
TEL 66-35-930-646　FAX 66-35-930-647

IWATA BOLT SINGAPORE PTE. LTD.〔シンガポール〕
NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN SINGAPORE 629973
TEL 65-6266-3794・3795　FAX 65-6266-2115

IBK FASTENER MALAYSIA SDN. BHD〔マレーシア〕
TAMAN PERINDUSTRIAN JAYA, NO.5 JALAN PJU1A/8(TPJ2), ARA DAMANSARA 47301 PETALING JAYA, SELANGOR MALAYSIA.
TEL 60-3-78438801　FAX 60-3-78438804

PT. IWATA BOLT INDONESIA〔インドネシア〕
JL. KENARI II BLOK G1A NO.8 DELTA SILICON 5 LIPPO CIKARANG BEKASI 17550 INDONESIA
TEL 62-21-2961-7881　FAX 62-21-2961-7883

IWATA BOLT USA INC.〔U.S.A. 本社〕
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050　FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC.〔オハイオ支店〕
102 IWATA DR., FAIRFIELD, OHIO 45014 U.S.A.
TEL 1-513-942-5050　FAX 1-513-942-5566

IWATA BOLT USA INC.〔ロサンゼルス支店〕
7131 ORANGEWOOD AVE., GARDEN GROVE, CALIFORNIA 92841-1409 U.S.A.
TEL 1-714-894-7302　FAX 1-714-897-0888

IWATA BOLT USA INC.〔アトランタ支店〕
5324 GA HWY 85, SUITE 900, FOREST PARK, GEORGIA 30297 U.S.A.
TEL 1-404-762-8404　FAX 1-404-669-9606

IWATA BOLT USA INC.〔ナッシュビル支店〕
401 AIRPARK CENTER DR., NASHVILLE, TENNESSEE 37217 U.S.A.
TEL 1-615-365-1201　FAX 1-615-365-1206

IWATA BOLT USA INC.〔カナダ支店〕
1199 RINGWELL DR., UNIT B, NEWMARKET, ONTARIO L3Y 7V1 CANADA
TEL 1-905-953-9433　FAX 1-905-953-0167

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V.〔メキシコ本社〕
CALZ. LAZARO CARDENAS NO.493-B3 COLONIA FERROCARRILES GUADALAJARA JALISCO CP44440 MEXICO
TEL 52-33-3666-2370　FAX 52-33-3666-2373

IWATA BOLT MEXICANA, S.A.DE C.V.〔ケレタロ支店〕
CARRETERA QUERETARO-SAN LUIS POTOSI NO.24000-B4 SANTA CATARINA, QRO CP76220 MEXICO
TEL 52-442-325-6265　FAX 52-442-325-6254

ISO14001 認定企業・ISO9001 認定企業・ISO/IEC17025 認定企業　URL http://www.iwatabolt.co.jp/

イワタボルト株式会社